

I. 事業報告

1. 講演会、公開講座等の実施に関する事業

(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 講演会の実施

①常例午餐会

毎回当社社員を対象とし、原則として8月を除く毎週金曜日、当社大食堂において、各界の名士を講演者として招き、常例午餐会として会食後に約1時間実施。

() 内参加者数

1月22日(金)「平和安全法制と日本の国防」	(144名)
参議院議員 佐藤正久氏	
1月29日(金)「台湾総統選を踏まえて —今後の日台関係の行方」	(177名)
評論家 金美齡さん	
2月5日(金)「人間・広上淳一のこと」	(122名)
指揮者 東京音楽大学教授 広上淳一氏	
2月12日(金)「わが国証券市場の展望と課題」	(148名)
(株)日本取引所グループCEO 当社評議員 清田瞭君	
2月19日(金)「福澤先生の子供向け著作を読む」	(100名)
慶應義塾大学看護医療学部教授 博士(医学) 山内慶太氏	
2月26日(金)「芥川賞の舞台裏」	(132名)
読売新聞文化部編集委員 鵜飼哲夫氏	

- 3月4日(金)「日本人の人情と犯罪」 (134名)
弁護士
元・検事総長 但木敬一氏
- 3月11日(金)「2016年度の経済展望：転換するアベノミクス」(161名)
(株)富士通総研 経済研究所
エグゼクティブ・フェロー 早川英男氏
- 3月18日(金)「変えることが難しいことを変える」 (116名)
ラグビー日本代表ゼネラルマネージャー 岩淵健輔氏
- 3月25日(金)「溶解する中東をどう見るか：IS、湾岸情勢」(181名)
千葉大学法政経済学部長 酒井啓子さん
- 4月1日(金)「朴槿恵政権との500日戦争 (176名)
一情治の国、韓国といかにつきあうか」
産経新聞社会部編集委員
前・ソウル支局長 加藤達也氏
- 4月8日(金)「TPPが拓く日本の未来」 (141名)
内閣官房TPP政府対策本部 首席交渉官代理 大江博氏
- 4月15日(金)「中国人の頭の中」 (161名)
ノンフィクション作家 青樹明子さん
- 4月22日(金)「メディカル・イノベーションスクール構想 (115名)
～ヘルスケア・ニューフロンティアの加速化に向けて～」
神奈川県知事 黒岩祐治氏
- 5月6日(金)「休 会」
- 5月13日(金)「欧州のイスラム社会、テロ」 (159名)
読売新聞国際部次長
前・パリ支局長 三井美奈さん

- 5月20日(金)「空手 オリンピックへの道」 (96名)
世界空手連盟事務総長
社員 奈 藏 稔 久 君
- 5月27日(金)「司馬遼太郎のメッセージ」 (130名)
(公財)司馬遼太郎記念財団理事長
司馬遼太郎記念館館長 上 村 洋 行 氏
- 6月3日(金)「ある出版人のひとりごと」 (110名)
(株)早川書房 代表取締役社長
当社評議員 早 川 浩 君
- 6月10日(金)「米大統領選の動向と今後の行方」 (175名)
NHK BS1「国際報道2016」キャスター
前・NHKワシントン支局長 田 中 淳 子さん
- 6月17日(金)「夢の実現～努力は裏切らない～」 (94名)
NPO法人ソフトボール・ドリーム理事長
元・ソフトボール女子日本代表監督 宇津木 妙 子さん
- 6月24日(金)「安倍首相はどこへ行こうとしているのか
―選挙の展望と政局の行方」 (157名)
日本経済新聞社論説主幹 芹 川 洋 一 氏
- 7月1日(金)「最近の世界経済の動向
～カートゥーンにみる世界事情」 (157名)
前・国際協力銀行総裁 渡 辺 博 史 氏
- 7月8日(金)「外交と皇室と、併存する二つの記憶」 (136名)
前・宮内庁侍従長 川 島 裕 氏
- 7月15日(金)「「慰安婦問題」が日本を苦しめる原因と背景」 (117名)
元・朝日新聞記者 長谷川 熙 氏
- 7月22日(金)「中国の軍事行動とその背景」 (157名)
(公財)東京財団 研究員・政策プロデューサー 小 原 凡 司 氏

- 7月29日(金)「[[生きる喜び]を舞に] (112名)
京舞井上流五世家元・人間国宝 井上 八千代さん
- 8月は暑中につき「休 会」
- 9月2日(金)「激動する世界とイデオロギーの変遷」 (116名)
(一財)交詢社 理事長 鳥居 泰彦 君
- 9月9日(金)「地震・火山防災対策の現状と課題」 (110名)
気象庁予報部長 関田 康雄 氏
- 9月16日(金)「北朝鮮・金正恩政権の実相 (162名)
一歴史的文脈における考察」
元・公安調査庁調査第二部長 坂井 隆 氏
- 9月23日(金)「オリンピックと日本外交 (123名)
— “三つの東京大会” を中心に」
慶應義塾大学名誉教授
社員 法学博士 池井 優 君
- 9月30日(金)「世界情勢の今を読み解く (183名)
— 欧米・中東を中心に」
東京大学政策ビジョン研究センター講師
博士(法学) 三浦 瑠麗さん
- 10月7日(金)「沖縄の現状—報道されない真実—」 (131名)
元・米国海兵隊太平洋基地政務外交部次長
博士(政治学) ロバート・D・エルドリッチ氏
- 10月14日(金)「真田丸の謎を解き明かす」 (103名)
奈良大学教授
前・奈良大学学長 博士(文学) 千田 嘉博 氏
- 10月21日(金)「英国のEU離脱と米国大統領選挙について」 (166名)
(公財)日本国際問題研究所理事長兼所長
元・駐英大使 野上 義二 氏

- 10月28日(金)「自動運転で変わる経済・社会」 (113名)
自動車ジャーナリスト 川 端 由 美さん
- 11月4日(金)「中国・勃興する民 (147名)
—豊かさへの渴望と閉塞する社会空間—」
東京大学大学院総合文化研究科准教授
教育学博士 阿 古 智 子さん
- 11月11日(金)「伊藤若冲の不思議な目」 (111名)
東京大学名誉教授
元・多摩美術大学学長 博士(文学) 辻 惟 雄 氏
- 11月18日(金)「ロボットと未来社会」 (130名)
大阪大学特別教授
ロボット学者 工学博士 石 黒 浩 氏
- 11月25日(金)「半生を捧げた被爆死米兵調査 (97名)
—オバマ大統領に評価されて」
歴史研究家 森 重 昭 氏
- 12月2日(金)「日本共産党の過去・現在・未来」 (132名)
元・参議院議員
政治評論家 筆 坂 秀 世 氏
- 12月9日(金)「教育に科学的根拠を」 (108名)
慶應義塾大学総合政策学部准教授
教育経済学者 博士(Ph. D.) 中 室 牧 子さん
- 12月16日(金)「スランプを宝に変えて」 (164名)
プロゴルファー 中 嶋 常 幸 氏

②交詢講座

原則として年4回、当社社員を対象とし、当社会議室において、当社事業委員会主催により各界の専門家を招き、勉強会として講演と質疑応答を交え、午後6時より約1時間半程度実施。

() 内参加者数

2月16日(火)「習近平政権の現状と今後」 (104名)

日本経済新聞社編集委員兼論説委員

中澤克二氏

5月17日(火)「沖縄メディアと国境の島」 (78名)

八重山日報編集長

仲新城誠氏

9月20日(火)「鍵のない館長の抽斗(ひきだし)」 (32名)

世田谷美術館館長

酒井忠康氏

12月20日(火)「米新政権 外交戦略と日米関係」 (112名)

ハドソン研究所首席研究員

日高義樹氏

(2) 公開講座の実施

①公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）

年4回、中央区在住・在勤者を対象に、当社事業委員会主催で中央区「中央区民カレッジ」の連携講座として、中央区築地社会教育会館において慶應義塾大学医学部の先生等その分野で権威のある先生を講師に招き、各専門分野について講演と質疑応答を交え、約1時間半実施。広報として、「区のお知らせ中央」の3月号、8月号に開催予定を掲載。併せて毎回実施日に先がけて参加勧誘を兼ねた開催案内を作成し、当社より既受講者に、また中央区区民部 文化・生涯学習課より中央区の各公共施設に対し配布。

また、同内容を中央区公式HP、当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演題	講師	参加者数
4月27日(水)	リウマチ・膠原病を治す	慶應義塾大学病院長 慶應義塾大学医学部 リウマチ内科 竹内 勤 教授	135名
6月15日(水)	自律神経を整えるセル・ エクササイズ	順天堂大学医学部 総合診療科 小林 弘幸 教授	142名
9月7日(水)	腸内細菌と疾患	慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室 本田 賢也 教授	128名
11月9日(水)	高齢者の肺炎予防	慶應義塾大学医学部 感染制御センター 長谷川直樹 教授	129名

②公開医療講座冊子の発行

公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）については既往実施済の講演録を再編集し順次冊子にまとめ、東京都所在の公立図書館、高齢者施設等公益関係先、地元銀座の各町会、公開講座参加者等に幅広く配布してきているが、今年度は、平成27年11月に発行の第11巻に続く第12巻の再編集を行い、平成29年度中に発行の予定。

③公開文化講座

年2回春・秋、中央区在住・在勤者を対象として、当社事業委員会主催により、当社大食堂において、各界の名士による講演ならびにピアノコンサートを約1時間実施。広報として当社より既受講者ならびに銀座地域の各町会等に対し、開催案内を配布。また、同内容を当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演 題	講 師	参加者数
5月12日(木)	切絵図で読み解く 「江戸の坂」	元・(株)講談社常務取締役、 坂道研究家 山野 勝 さん	204名
10月4日(火)	ピアノ演奏会	ピアニスト 伊藤 恵 さん	242名

(3) オープンフォーラムの開催について

一般公募の方々を対象に、当社主催、産経新聞社後援により、交詢社オープンフォーラム第八回を開催。大手町サンケイプラザに於て、基調講演およびパネルディスカッションをあわせ、約3時間実施。講演録として交詢雑誌増刊号を8月に発行するとともに概要を当社HPに掲載。

実施日	テーマ	講演者等	参加者数
6月12日(日)	「東アジアの安全保障と日本」	①基調講演： 高村 正彦氏 ②パネルディスカッション： (コーディネーター) 櫻井よしこ氏 (パネリスト) 田久保忠衛氏 宮家 邦彦氏 ケビン・メア氏	622名

2. 機関誌等の発行に関する事業

(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 交詢雑誌の発行

講演会・公開講座の内容、その他当社の事業活動の広報をはかるため、原則として8月を除き毎月1回、年11回発行。発行部数は、毎回約2,400部。

3. 各種文化事業の実施ならびに援助に関する事業

(定款第4条第1項第3号事業)

- (1) 「銀座街づくり会議」に対し、「新富座こども歌舞伎泰明小学校公演」開催費用の一部を支援。

(2) 「音楽と食事の夕べ」の実施

年2回夏・冬、当社社員ならびにそのご家族等を対象として、当社大食堂に於て夕食会ののちアーティストによる約1時間のコンサートが開催された。

実施日	出演者	参加者数
7月23日(土)	八神 純子さん (シンガーソングライター)	99名
12月10日(土)	若林 顕さん (ピアニスト) 鈴木 理恵子さん (ヴァイオリニスト)	98名

(3) 「グランドピアノ演奏会」の実施

昨年購入したスタインウェイグランドピアノの活用の一環として、社員向け演奏会が当社大食堂に於て約1時間、以下の通り開催された。

実施日	出演者	参加者数
9月6日(火)	後藤 泉さん (ピアニスト)	126名

4. 施設の管理運営及び貸付けに関する事業

(定款第4条第1項第4号事業)

(1) 交詢ビルディング

当社の区分所有部分（7階～10階）について、倶楽部施設として当社社員等に供すると共に、(一財)慶應連合三田会を除く運用床を三井不動産(株)に一括貸付。管理業務も同様に三井不動産(株)に委託。

(2) 倶楽部施設の運営

倶楽部内の諸施設を当社社員等の使用に供すると共に、会議室等は個別に時間貸しも実施。また倶楽部食堂は(株)パレスホテルに運営を業務委託し、当社社員ならびに同伴者等に対し食事の提供を実施。

5. 諸委員会の開催

(定款第4条第1項第5号事業)

定款第4条の諸事業を実施するため、理事会・評議員会に加え、下記の諸委員会を月例もしくは必要の都度開催。

事業委員会 総務委員会 入社選考委員会
食堂委員会 文化委員会

以上